

子ども育成戦略会議（第2回） 検討の進め方について①

テーマ：出生率の改善と移住・定住者の増加に向けた課題の洗い出し

趣旨

- 本会議は、10年後に「子どもが賑わう夢かなうまち」を目指し、様々な立場の方々の参画を得た中で、これまでの市の施策や事業の枠を超え、あらゆる可能性を排除せず、様々な視点や角度から、検討を行うことを目的としております。
- 第2回の会議では、こうした検討に先立ち、まず現状の課題の洗い出しを行い、共有いたします。

留意点

- 具体的な検討を円滑に進めるため、意見交換の形式を「グループ形式」とし、ブレインストーミング・KJ方式により行います。
なお、グループ構成は、別紙のとおりです。
- 検討の進め方
 - ① まず、委員の皆様に、グループごとにテーマに係る課題の洗い出しを行っていただき、その後、グループ内で質疑応答を進めていただきます。※1時間程度
(付箋、筆記用具等は事務局で用意します。)
 - ② グループ検討後、各グループの考えや意見を共有・集約いたします。※1時間程度

子ども育成戦略会議（第2回） 検討の進め方について②

補 足

- 子どもを産み育てたいとする環境を整え、これを出生率の改善につなげ、また本市への移住・定住の流れを加速させる上で、若者や子育て世代を取り巻く環境や地域の実情、関連する制度や仕組み・施策など様々な側面において課題となっている事項や制約等について、テーマごとに洗い出しを行います。

（グループ別テーマ）

A 出合い・結婚・出産への支援

<視点> 効果的な出合いの場の創出、結婚、出産、子育てまでの切れ目ない支援（経済的負担軽減、相談体制の強化等）、住居・宅地の確保 など

B 若年層の転出抑制

<視点> 若年世代にとってのまちの魅力・価値向上とその発信、生活インフラの充実、生活の利便性・質の向上 地域を担う人材育成 など

C 働く場の確保・働き方改革

<視点> 若年世代にとっての魅力的かつ安定的な収入が得られる雇用・就業の確保、多様な働き方の浸透（テレワーク支援、仕事と家庭の両立など柔軟な働き方等） など

D 移住・関係人口の増加

<視点> 情報発信、移住体験、移住しごと相談・生活サポート、住居・宅地の確保 など